

通常上映 アジアフォーカス・福岡国際映画祭イベント

ベトナム映画特集

60年代から現代まで、図書館収蔵のベトナム映画の特集



再会の約束

通常上映

アニメーション映画特集

親子で楽しめるアニメーション映画の上映



ねずみのよめいり



太陽の王子ホルスの大冒険



展覧会の絵



おこんびようり

通常
上映

ベトナム映画特集

60年代から現代まで、図書館収蔵のベトナム映画の特集

会期：8月10日(水)～8月26日(金) ※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

10(水) 11:00 / 18(木) 14:00

少女と小鳥 A Passing Bird



監督：チャン・ヴー
グエン・ヴァン・トン
出演：トー・ウエン
トゥー・ビュウ
1962年/35ミリ/モノクロ
44分/ベトナム
日本語字幕付き

抗仏戦争時代のベトナム南部。渡し船の船頭の父親と小鳥が好きな少女ガーが二人で暮らしていた。しかし父親はベトミンの一員で密かに仲間が河を渡るのを手伝っていた。ある日ガーが大好きな女性幹部のヒエンがやって来る。1961年ベトナムに初めて映画学校が設立される。本作は学校の第一回卒業制作として制作された。ベトナム芸術映画の出発点となった秀作。

11(木・祝) 11:00 / 19(金) 14:00

無人の野 Wild Field



監督：ホン・セン
出演：グエン・トゥイ・アン
ラム・トイ
1979年/35ミリ/モノクロ/94分
ベトナム/日本語・英語字幕付き

ベトナム戦争中のメコンデルタ。パー・ドーとサウ・ソアの夫婦は解放軍の連絡員で、湿地帯の木の上に家を作り、赤ん坊のゾーを育てながら情報収集をしていた。アメリカ軍のヘリコプターは執拗に彼らを発見しようと飛び回る。ある日解放軍の大軍がデルタ地帯の補強のためにやって来る。パー・ドーは夜陰に乗じて彼らを誘導していく。アメリカ映画「地獄の黙示録」をベトナム側の視点で撮ったような作品。興味深いのは連絡員夫婦が任務をこなしながら普通の生活を営んでいることだ。緊迫感あふれる映像で、モスクワ映画祭で金賞を獲得。ベトナム映画で史上初めて国際映画祭で最高賞を獲得した作品となった。



11(木・祝) 14:00 / 19(金) 11:00

ティ・ダオ物語 Mrs. Dau



監督：ファン・ヴァン・コア
出演：レ・ヴァン
アイン・タイ
1981年/35ミリ/モノクロ
86分/ベトナム
日本語字幕付き

フランス植民地時代の村。ザウとダオの夫婦には3人の子供がいた。貧しく税金が払えないザウは連行されてしまう。ダオは国会議員に相談するが、長女のティを売ることでお金をもらうのだった。フランス政府がベトナムに課した重税、横暴な役人、腐敗した議員などに苦しめられる民衆の姿を描いた作品。当時の官僚制の姿が浮き彫りになる。

12(金) 14:00 / 20(土) 14:00

とんちんかなボム Bom, The Fool



監督：レー・ドゥック・ティエン
出演：グエン・ホアン・ヒエップ
レ・ヴァン
1987年/35ミリ/カラー
84分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

ボムは頭が悪く、家族に迷惑をかけてばかり。父と祖父はボムを結婚させて妻から学ばせようと考え、学校の先生を雇い美人のソアンに求婚する。ソアンの父はボムに問題を出すのだが、ボムの適当な答えに先生は機転のきいた解説をし、結婚に成功するのだった。映画で歌われる民謡はベトナムでよく知られたもので、頭が悪いのに出世を夢見るボムがコミカルに歌われる。ベトナム版ドン・キホーテのような作品。

13(土) 11:00 / 24(水) 11:00

幸福になりたい Luck Trier



監督：トゥ・フイ
出演：チャン・ゴック・ハイ
グック・トア
1989年/35ミリ/モノクロ
84分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

キエンは川岸にある先祖の墓を移すために退職金を使おうとする。ところが希望の金額がもらえず、宝くじを買って3等に当選する。気が大きくなったキエンは全財産で宝くじを買ってしまう。80年代に市場経済が導入されたベトナムで、お金の狂奔する人々を批判的に、そしてコミカルに描いた作品。

13(土) 14:00 / 24(水) 14:00

遙かな旅 The Long Journey



監督：レ・ホアン
出演：ファム・コン・ニン
モック・ミエン
1996年/35ミリ/カラー
99分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

80年代のベトナム。軍人タンは戦友タイの遺骨をリュックに入れ北に向かう。遺骨を故郷に返すためだが、途中で友人のミンなどに再会する。タンはリュックを列車に置いたまま乗り遅れてしまう。監督は戦時殉職者の問題をテーマとしている。タンの旅の中から経済発展の中で忘れられようとしている問題が浮かび上がる。本作は「サイゴンからの旅人」という題で劇場公開された。

14(日) 14:00 / 25(木) 11:00

天の網 Heaven's Net



監督：フィー・ティエン・ソン
出演：ダオ・パー・ソン
ホー・ティ・キム・カイン
2002年/35ミリ/カラー
101分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

マナコ社の社長とABF銀行の頭取は不正融資の罪で告発される。二人は無罪を主張する。実はマナコ社の秘書リンはABF銀行の元頭取と不倫関係にあり、その二人による操作だったのだが、証拠がないのだった。経済自由化により生み出される民間企業の腐敗、官僚との癒着を描いたものだが、実際におきた事件を下敷きしている。

17(水) 11:00 / 26(金) 14:00

はるか遠い日 A Time Far Past



監督：ホー・クワン・ミン
出演：ゴー・テー・クワン
グエン・ヴァン・ミン
2004年/35ミリ/カラー
113分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

1954年の北ベトナム。12歳の少年サイは親により18歳の少女トゥエットと結婚させられる。トゥエットは妻として世話をしようとするのだが、まだ子供のサイは遊びたいだけだった。1954年から40年間の物語。妻を愛せないサイと辛い日々を耐えるトゥエット。二人の姿は南北ベトナムの姿と重なっている。

17(水) 14:00 / 25(木) 14:00

パオの物語 Story of Pao



監督：ゴー・クワン・ハイ
出演：ドー・ハーイ・イエン
ニュー・クイン
2006年/35ミリ/カラー
103分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

ベトナム北部の山岳地帯。少数民族モン族の娘パオは父親と弟、育て母のキアと暮らしていた。ある日パオはキアが知らない男と会っているのを目撃する。その男はパオが好きな男性チューの父親だった。中国の国境付近に暮らすモン族の生活を描いた作品で、実際のモン族の村で撮影されている。監督のゴー・クワン・ハイはトラン・アン・ユン監督の「青いパイヤの香り」などに出演している俳優で、これが初監督作品。

10(水) 14:00 / 20(土) 11:00

再会の約束 *Have a Date in Time*



監督:チャン・ヴー
出演:ニュー・クイン
 ヴー・トゥ・ラム
1974年/35ミリ/モノクロ
108分/ベトナム
日本語字幕付き

フランス統治時代の北東ベトナム、バクニン地方の村。歌が上手いネットはチーという男性と恋仲だった。金持ちピンはネットを自分のものにするため、チーを警察に逮捕させる。1940年から60年代中期までの約25年間、チーとネットが困難を乗り越えながら結ばれるまでを描く。日本軍による占領が描かれるのもベトナム映画としては珍しい。

12(金) 11:00 / 21(日) 11:00

射程内の街 *A Town within Reach*



監督:ダン・ニャット・ミン
出演:ダット・ピン
 クエ・ハン
1982年/35ミリ/モノクロ
79分/ベトナム
日本語字幕付き

1979年、中越戦争時代。記者のザーは故郷である国境の町ランソンにやって来る。ザーはかつての恋人タインの安否も気になっていた。ランソンの町でザーは繰り返しタインを思い出す。ベトナムを代表するダン・ニャット・ミン監督が初めて自ら脚本を書き監督した作品。過去と現在を行き来する映像美に監督の才能を感じることができる。監督自身が日本の「赤旗」の記者役として登場するのも見物。

14(日) 11:00 / 26(金) 11:00

祈り *Gone, Gone, Forever Gone*



監督:ホー・クワン・ミン
出演:フォン・ズン
 レ・トゥアン・アイン
1996年/35ミリ/カラー
84分/ベトナム=フランス
日本語・英語字幕付き

1945年から85年までを3人の姉弟の人生と重ねて描いた作品。ベトナム中部の町フエに住むトゥアンは尼僧になる。トゥアンの二人の弟はインドシナ戦争のため、南北に分かれて軍人として戦う。フエは戦争の中間地帯にあたり、トゥアンの寺はアメリカ軍も北ベトナム軍も受け入れる。政治的に対立してきたベトナムの過去に対する祈りのような作品。

18(木) 11:00 / 21(日) 14:00

きのう、平和の夢を見た *Don't Burn*



監督:ダン・ニャット・ミン
出演:ミン・フーン
 マシュー・コークス
2009年/35ミリ/カラー
105分/ベトナム
日本語・英語字幕付き

1970年の南ベトナム。28歳の女医・トゥイは野戦病院で働きながら日記をつけた。やがて彼女の死後、米兵が彼女の日記を発見する。米兵は日記を持ち帰って翻訳、35年後日記をトゥイの母親に返そうとベトナムを訪れる。この映画は実話を元にしていて。日記は「ダン・トゥイ・チャムの日記」としてベトナムを含む14か国で出版され、話題となった。福岡観客賞を受賞した感動作。

通常
上映

アニメーション映画特集

親子で楽しめるアニメーション映画の上映

会期:8月3日(水)~8月7日(日)

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

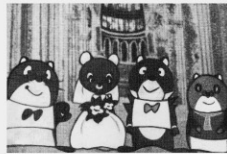
※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

※幼児は無料ですが保護者の同伴が必要です。

3(水) 11:00 / 5(金) 14:00

ねずみのよめいり

演出:白川大作
1961年/35ミリ/カラー
13分/東映動画



みにくいあひるの子

演出:渡辺和彦
1968年/16ミリ/カラー/20分/学研映画局

こぎつねコンとこだぬきポン

演出:矢吹公郎
1989年/35ミリ/カラー
21分/東映動画

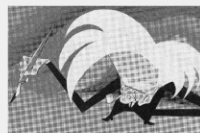


「ねずみのよめいり」日本の民話のアニメ化。ねずみ等のキャラクターがシンプルで現代風にアレンジされており、モダンな感覚がユニーク。「みにくいあひるの子」はアンデルセン童話を人形でアニメ化した作品。実際にアヒルの動きを研究して制作されており、毎日映画コンクール大藤賞など高く評価された。「こぎつねコンとこだぬきポン」は童話を原作としたアニメ。いがみ合っていたキツネ一家とタスキ一家の子供が出会い仲良くなる物語。ほのぼのとしたタッチと愛らしいキャラクターが特徴。

3(水) 14:00 / 6(土) 11:00

展覧会の絵

監督:手塚治虫
1966年/35ミリ/カラー/32分
虫プロダクション



JUMPING

監督:手塚治虫
1984年/35ミリ/カラー/6分/手塚プロダクション

森の伝説

監督:手塚治虫
1987年/35ミリ/カラー/29分/手塚プロダクション

「展覧会の絵」はムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」にアニメをつけた作品。10の曲に、まったく違ったタッチのアニメがつけられているオムニバス作品。「JUMPING」は主人公がジャンプするだけのシンプルな作品。制作期間約2年、4千枚の動画で作られており、ザグレブ国際アニメーション映画祭グランプリ受賞。「森の伝説」はチャイコフスキーの「交響曲第4番(ある森の伝説)」にアニメをつけた作品。「生命の尊さ」「自然破壊への警鐘」と手塚作品らしいテーマが描かれる。

4(木) 11:00 / 6(土) 14:00

太陽の王子 ホルスの大冒険

演出:高畑勲
1968年/35ミリ/カラー
82分/東映動画



北の国に住むホルスは狼の群れに襲われ、岩男のモーグに助けられる。モーグの肩に刺さっていた剣は「太陽の剣」であり、悪魔を倒す力があつた。旅に出たホルスは少女ヒルダと出会い、彼女の村で暮らすが、実はヒルダは悪魔グルンワルドの妹だった。「かぐや姫の物語」の高畑勲監督作品。「団結」「共存」といったテーマが盛り込まれており、東映動画の最高傑作ともいわれる。

4(木) 14:00 / 7(日) 11:00

森は生きています

監督:矢吹公郎
1980年/35ミリ/カラー
65分/東映動画



孤児のアーニャは意地悪な老婆と暮らしていた。大晦日の夜、老婆はアーニャにたきぎを集めるように命令し、自分は遊びに行く。アーニャは森で幼い王女のわがままでモミの木を探しに来ていた若い兵士と出会う。ソビエトの詩人サムイル・マルシャークの児童劇をアニメ化したもの。アレクサンドル・ドミトリエフ指揮によるレニングラード・オーケストラの音楽が素晴らしい。

5(金) 11:00 / 7(日) 14:00

チョコタン・ぼくのおよめさん

演出:岡本忠成
1971年/35ミリ/カラー/11分/学研

あれはだれ?

演出:岡本忠成
1976年/35ミリ/カラー/21分/エコー社



おこんじょうり

演出:岡本忠成
1982年/35ミリ/カラー/26分
エコー社



日本を代表するアニメ作家・岡本忠成の3作品を上映。「チョコタン・ぼくのおよめさん」は小学生の男の子がクラスメートのチョコタンに好かれようとする話。芸術祭優秀賞を受賞した感動作。「あれはだれ?」は毛糸を使った動物たちのかわいいアニメ。全10話のオムニバス作品。「おこんじょうり」は浄瑠璃で病気を治せるキツネのおこんと、いたこのぼあさんの交流を描いた感動作。岡本忠成の代表作。

8月

上映スケジュール



アニメーション映画特集

1月・2	火	休館日
3	水	11:00 ねずみのよめいり 他 14:00 展示会の絵 他
4	木	11:00 太陽の王子ホルスの大冒険 14:00 森は生きている
5	金	11:00 チコタン・ぼくのおよめさん 他 14:00 ねずみのよめいり 他
6	土	11:00 展示会の絵 他 14:00 太陽の王子ホルスの大冒険
7	日	11:00 森は生きている 14:00 チコタン・ぼくのおよめさん 他

8月 休館日

9月 休映日

ベトナム映画特集

10	水	11:00 少女と小鳥 14:00 再会の約束
11	木祝	11:00 無人の野 14:00 ティ・ダオ物語
12	金	11:00 射程内の街 14:00 とんちんかんなボム
13	土	11:00 幸福になりたい 14:00 遙かな旅
14	日	11:00 祈り 14:00 天の網
15	月	休館日
16	火	休映日
17	水	11:00 はるか遠い日 14:00 パオの物語
18	木	11:00 きのう、平和の夢を見た 14:00 少女と小鳥
19	金	11:00 ティ・ダオ物語 14:00 無人の野
20	土	11:00 再会の約束 14:00 とんちんかんなボム
21	日	11:00 射程内の街 14:00 きのう、平和の夢を見た
22	月	休館日
23	火	休映日
24	水	11:00 幸福になりたい 14:00 遙かな旅
25	木	11:00 天の網 14:00 パオの物語
26	金	11:00 祈り 14:00 はるか遠い日

27土 アジアフォーカス・福岡国際映画祭プレイベント
※内容詳細及び参加方法等は7月上旬に映画祭ホームページにて告知します。
<http://www.focus-on-asia.com>

28日 自主上映／福岡映画サークル協議会例会

29	月	休館日
30	火	休映日
31	水	休館日

ベトナム映画ポスター集

映像ホール・シネラの
「ベトナム映画特集」に併せて、
図書館で収蔵している
「少女と小鳥」「祈り」
「パオの物語」等の上映作品の
ポスター等を展示。



展示期間 平成28年8月3日(水)～8月30日(火) ※休館日除く
展示場所 総合図書館1階 展示ショーケース
観覧料 無料

～自主上映のお知らせ～

8月28日(日) 福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「秋のソナタ」

① 11:00～ ② 14:00～

料 金：一般 当日1,400円(前売り1,200円)
シニア 1,000円／中・高生 800円

主 催：福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817

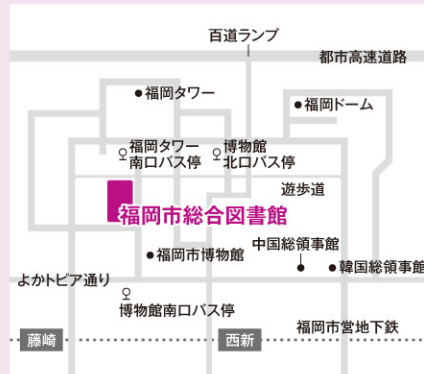
※詳細については直接主催者にお尋ねください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。

第368回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時：2016年8月29日(月) 12:00～13:00 ※入場無料

場 所：西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲 目：モーツァルト作曲 弦楽四重奏曲第1番変ホ長調 K.428「ハイドン・セット」他

演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団

主 催：西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL.092-473-6777)

音楽文化のリサイクル

レコード/CDお売り下さい!!

ポニーテール 092-734-4198

〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-14 立花ビル2F (AM11:00～PM8:00)